

鐘華会九州支部だより

九州支部だより 第14号
発行 2008年5月15日
発行者 中村 晃

戦艦大和の生涯 ①

江崎 昭三

小生は少年時代から海軍が好きで、大きくなったら海軍に入り巡洋艦に乗りたいと思っていた。太平洋戦争中1942年(昭和17年)ミッドウェイ海戦で、空母4隻を失った日本海軍連合艦隊はこの日を境に、それまでの優勢から一転して、制海権・制空権を日に日に失った。

敗戦濃厚な国難に赴くべく、小生は昭和20年3月旧制中学卒業と同時に海軍に入隊し、広島県大竹海兵団で1ヶ月の基礎訓練後、小田急線・長後駅のすぐ近くにあった海軍電測学校(電波探知機の基礎学習・教育訓練を行う学校)の学生として学習半ばで終戦を迎え復員。

以来、海軍が忘れられず、日本海軍が威信をかけて建造した戦艦「大和」に興味を持ち、広島県江田島にある旧海軍兵学校や呉市にできた「大和ミュージアム(大和の10分の1模型)」を見学すること3回、「大和」や旧海軍の資料を集め、我家でも250分の1の模型を1年7ヶ月かけて完成した。

この間、知り得た「大和」に関するデータや海軍あれこれを添えておきます。

★「大和」が誕生した時代背景

太平洋戦争開戦までは、日本海軍は日清、日露の両戦役、第一次世界大戦の経過をみても、制海権の帰趨は大艦巨砲が決定すると、列強海軍も考えていた。

第1次世界大戦が終結し、大正11年(1922年)ワシントン会議で締結された海軍軍縮条約によって日本の戦艦は、大正10年に竣工した「陸奥」を最後に、以後は建造されなかった。

主力艦の保有比率を米英5・日3・仏伊1.75と定めたこの条約によって、防衛上の不安を余儀なくされた日本は条約の失効を目前にした1934年、一挙に国防上の劣勢を取り戻すべく新戦艦の建造計画に着手した。

ではなぜ、「大和」は46cm砲を装備した世界最大の戦艦でなければならなかったのだろうか。そこには日米の国力の差とパナマ運河の存在がかかわっていた。

太平洋と大西洋を結ぶパナマ運河の幅に制約を受けるアメリカの軍艦の船体幅では、どうして搭載できない巨大砲を搭載することによって、優位に立てることが可能であると判断された。

これが46cm砲搭載の巨大戦艦「大和」の建造が決定された理由だといわれている。しかし航空機の躍進により航空母艦を主力とする艦隊編成に変わっていく時代にあって、「大和」は時代の趨勢を変えることはできず、

悲劇的な運命をたどることになった。

★「大和」の建造費

膨大な額に及ぶ建造費から船体の大きさや主砲の口径を推測されないようにするため、予算

は通常の大きさの戦艦として許上し、それに架空の駆逐艦や潜水艦の建造費を上乗せするという二重帳簿方式が採られた。建造費は当時の金額で1億3千万円強にのぼった。当時の日本の国家予算、約40億円の3%を超える額であった。

★秘密の内に建造

「大和」の建造は機密保持に細心の注意が払われた。造船所で働く工員は徹底的に身元を調査され、設計図は厳重に鍵のかけられた金庫にしまわれ、建造ドックは連合艦隊指令長官といえども許可証がなければ入れなかったという。それだけでなく建造トックには目隠し用の屋根までつけられた。



「コプロス芝とカネライトフォームのシナジー」

海水化学で開発した天然芝「コプロス芝」とカネカの断熱材「カネライトフォーム」がコラボレーションした新しい屋上断熱緑化システムが、昨年6月発売された。夏も冬も、大幅な居住性改善と省エネで地球温暖化防止にも効果があるため、発売以来大変好評で、常森社長は代理店展開のため全国を飛び回っている。

(第三種郵便物認可)

2007年(平成19年)10月17日(水曜日)

記事

寄

仕事人 2007

地球温暖化に対する危機感が高まる中、海水化学工業は、ヒートアイランド現象や省エネ対策を目的とした「芝」による屋上断熱緑化システムを開発した。夏季には建物の最上階での体感温度が5度以上下がり、光熱費は2割程削減できるといふ。社長の常森さんに、システムの特徴や研究開発の背景などについて聞いた。(松枝研介)

——屋上断熱緑化システムの仕組みについて教えてください。

植物の根が屋根の部分に張るのを防いで断熱する特殊なボードを建物の屋上に敷き、その上にヤシの繊維でできたボード状の土を置いて芝を張ります。芝は「蒸散型」の植物。夏場の屋上は温度が60〜65度近くまで上昇しますが、芝は36〜38度より高くなると枯れてしまう特性があり、水分を蒸散させて温度を下げようとしています。その「気化熱」が屋上の熱を奪い、室内の温度が下がります。

芝は単に屋上を緑化するだけ

海水化学工業社長 (防府市)

常森喬紀さん(64)

芝による屋上断熱開発

でなく、とても効率のいい省エネ装置として機能します。このシステムは県セミナーパークなどでも導入されています。

——環境事業に取り組み始めたきっかけは。

1987年に父の後を継いで社長に就任した時、経営者として四半世紀先の世代に何か発展の可能性があるものを残せないかと考えました。当時、国際社

会では地球環境に警鐘を鳴らす研究が行われていましたが、日本はまだ公害問題が議論されていた時代。未来のために今やらなければならぬことを考えた結果、将来、環境問題がビジネスとして成立するのではないかと思いました。

人の生活の質を向上させるには、水、緑、エネルギーの三つが欠かせない。そこで、手段と

してのバイオ産業の可能性に注目したのです。

——なぜ芝に着目したのですか。

社長就任当初、新聞や雑誌で情報を収集する傍ら、環境とバイオに関連する商品を仕入れて販売していました。その中で、芝には、寒さに強い芝、暑さに強い芝など性質の異なる品種があることを知りました。芝に関する業界は、より高品質なものを求めて研究が進む。緑に対する「こだわり」が強い業界だと感じました。技術革新の余地もあり、「もしかし

たらいいものができるかもしれない」と思い、芝の品種開発に挑戦することにしました。

——今後の展望を教えてください。

芝の基礎技術を確認するのに4年、開発してから品質確認、評価、実用化するまでに10年近くかかりましたが、今は芝業界で質的なトップに立った自信があります。これからは営業面に力を入れ、量的な拡大を図り、収益を再投資に回したい。そして、地球環境をテーマに、芝以外の植物の研究開発や砂漠緑化など新分野にも挑んでいきたいと思っています。



九州カネ食訪問&懇親会

檜 崎 賢 治

平成20年3月14日（金）、寒さ残るなか九州カネカ食品販売（株）を会員9名で訪問した。

森田社長と坂本氏より、原油価格の高騰・地球温暖化による異常気象・中国農薬入り餃子事件等により、得意先に製品価格の値上げ交渉に四苦八苦している。

原油高騰はプラスチック製品値上げ・流通経費増大させ、トウモロコシのバイオ燃料化により同価格の値上がりを招いた。

オーストラリア大陸における異常気象でトウモロコシ・小麦の品薄が値上げを招き、他地域での小麦からトウモロコシへの作付け転換が価格高騰を連鎖させている。この気象で同大陸の牧畜産業が打撃を受け、牛肉値上げ乳製品の品薄を招いた。

中国農薬入り餃子事件により同国の食品輸入禁止で、わが国内の大豆・小豆・餌の値上がりを招いたと説明された。

また、九州カネライト（株）稲岡社長によると、原油価格の高騰に伴う原料価格の値上がり吸収のため再生品の混入率向上・不良品発生ゼロ等の活動をしているとのこと。

原材料の高騰などは、新聞やテレビで知ってはいたが、現実には価格転嫁などで現役の諸君が苦勞している話を聞き大いに刺激を受け、ガンバレとエールを送りたい気持ちになった。

続いてカネカ保険センター（株）新田氏から同社扱いの自転車事故にも適用される車両保険に関して説明を受けた。

その後鳥栖駅前の活魚料理店で現役社員を交え、懇親会を開催した。会員も新たに3名が加わり12名、現役を含めて18名となり、お互いの近況を語り楽しいひと時をすごした。

【 近況報告 】（ 職場訪問時の返信を抜粋 ）

檜 崎 賢 治

最近、月曜日～金曜日まで整骨院（右拇指腱鞘炎）に通い、月に1回耳鼻科（中耳炎）及び眼科（ドライアイ）、56日に1回高血圧の薬を貰いに行き、3ヶ月に1回歯の点検という生活をしています。

川 上 義 人

去る年末、伊予西条への帰省中、大分にて自動車事故を起こし、車は大破（廃車）、ろっ骨骨折（4本）。よって70日間ゴルフクラブは握っていません。医者からは全治3ヶ月と言われましたが、2か月経った2月末に打放しに行きましたが全く平気でした。毎日12,000歩～18,000歩位歩いているので元気です。

市 木 丞

左膝もほぼ完治しました。今年は山に向かいます。のんびりと！！

常 森 喬 紀

カネライトフォームを使ったKAISUI屋上外断熱緑化システムが好評で、成約が増えてきています。

カネカのバックアップも強力でありがたいことです。1年前に痛めた腰も手術をすることなくほぼ完治しホッとしています。女房と一緒に是非参加したいと思っていたのですが、当日代理店づくりの詰めのため鳥取出張のため、残念ながら出席できません。

後 藤 祐 吉

私事にて欠席させていただきます。

小 城 一 洋

静かに過ごしています。ご無沙汰をわびます。

江 崎 昭 三

昨年5月に大腸癌手術後、順調に回復しています。今年の例会には出席できると思います。

廣 政 誠

自治会活動も少しずつ上げ、田舎生活を楽しんでいます。今回は都合により欠席しますが、メリットがあればカネカ保険センターをよろしく！（OBです）

池 田 広 治

まだ、現役です。ボランティア、テニス、マージャン大会とかにも出ていますので忙しくしています。

武 田 敏 光

ハネパック（佐賀）で1年を過ぎ、九州の土地に慣れてきたところです。今年はゴルフを始めようと思っています。（敬称略）

【 平成 20 年度 支部活動報告 】

◇ 既に実施した行事

年	月	日	活 動 内 容
20	01	26	(鐘華会役員会)
	02	06	支部幹事会
	03	14	職場訪問・懇親会 (12名参加)

◇ これからの予定

年	月	日	活 動 予 定
20	05	15	支部だより第 14 号発行
	05	17	第 18 回 G C ・あひる会
	07		(鐘華ニュース第 59 号)
	08		(鐘華会役員会)
	08		(支部幹事会)
	10		第 19 回 G C
	11		支部例会
			支部だより第 15 号発行

(特記事項)

- ◇ 九州カネ食訪問と懇親会は、総勢 18 名 (内鐘華会 12 名) と大いにもりあがりました。(3 ページ参照)

【定例役員会報告】

- ◇ 平成 20 年 1 月 25 日 (金) 15 時よりカネカ芦屋荘にて定例役員会が開催されました。
- ◇ 主な内容は下記のとおりです。
- ① 平成 19 年度会計報告並びに監査報告
 - ② 各支部の 19 年度活動報告・20 年度計画
 - ③ 20 年度予算審議、承認
特に支部活動費は、増額された。(九州支部は + 22,600 円 例会写真プリント代等に充当)
 - ④ カネカクラブ移転に伴いカネカクラブ運営委員会を再編した。
 - ⑤ 支部役員の交替 (敬称略)
(滋賀) 支部長 富岡正美→田中 武
(本社) 支部長 外山裕茂→大西 優
副支部長 後日決定
 - ⑥ 早川会長挨拶要旨
次の件につき活発な議論をお願いしたい。
・支部活動費の有効活用について
・移転に伴うカネカクラブの運営について

【 人の動き 】

◆ ご冥福をお祈りいたします ◆

縄田 順孝さん

平成 20 年 5 月 1 日 ご逝去

享年 74 歳



今年の 1 月、初期の胃ガンが見つかり入院。検査の結果、膀胱ガンも見つかり同時に手術。経過は良好で 5 月には退院予定だったが、病状が急変して 5 月 1 日にお亡くなりになりました。

今年の九州カネ食への職場訪問 (3 月 14 日) 欠席の連絡をもらい、いつも出席されるのにと気にはなっていたのですが、あの元気な縄田さんが亡くなられたと連絡を受け、本当に驚きました。

昨年、カネカメデックスを訪問した時は、記事を快く引き受けていただき、鐘華ニュースにも載せましたがそれが、最後となりました。

「鬼がわら」のような顔で、一見恐い感じのオジサンでしたが、奥様の話では家庭では大変やさしいオトウサンだったそうです。

心よりご冥福をお祈りいたします。(中村 記)



あとがき

- ・縄田さんの悲報に接し、あんなに元気だったのに！と信じられませんでした。改めて人間の運命を感じます。
- ・江崎さんが「大和」の模型を作成中という話を聞き、「戦艦大和の生涯」を連載でお願いしました。「大和」の関するデータも沢山いただきましたが、申し訳ありませんが割愛させていただきました。
- ・K A I S U I 屋上緑化システムは正に鐘華会とカネカ現役との交流から生まれた製品です。これからの飛躍を大いに期待したいものです。詳しく知りたい方は「海水化学」のホームページをご覧ください。
- ・九州カネ食を訪問時、原料高騰で何回値上げしても追い付けないとの話を聞き、第 1 次・2 次オイルショックの時のことを思い出しました。値上げで忙しいのにこのこお邪魔して、申し訳ないような気分でした。